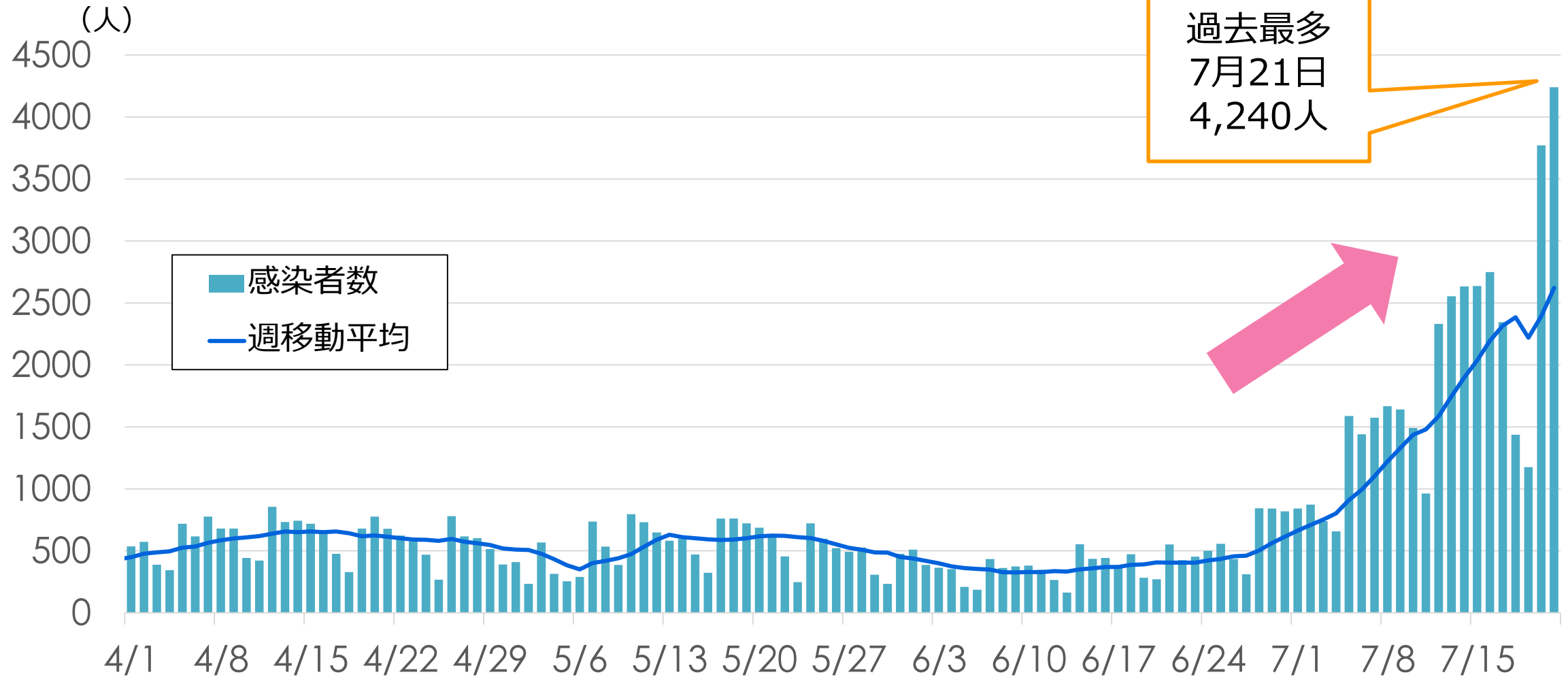


知事臨時記者會見

令和4年（2022年）7月22日（金）

県内の感染状況

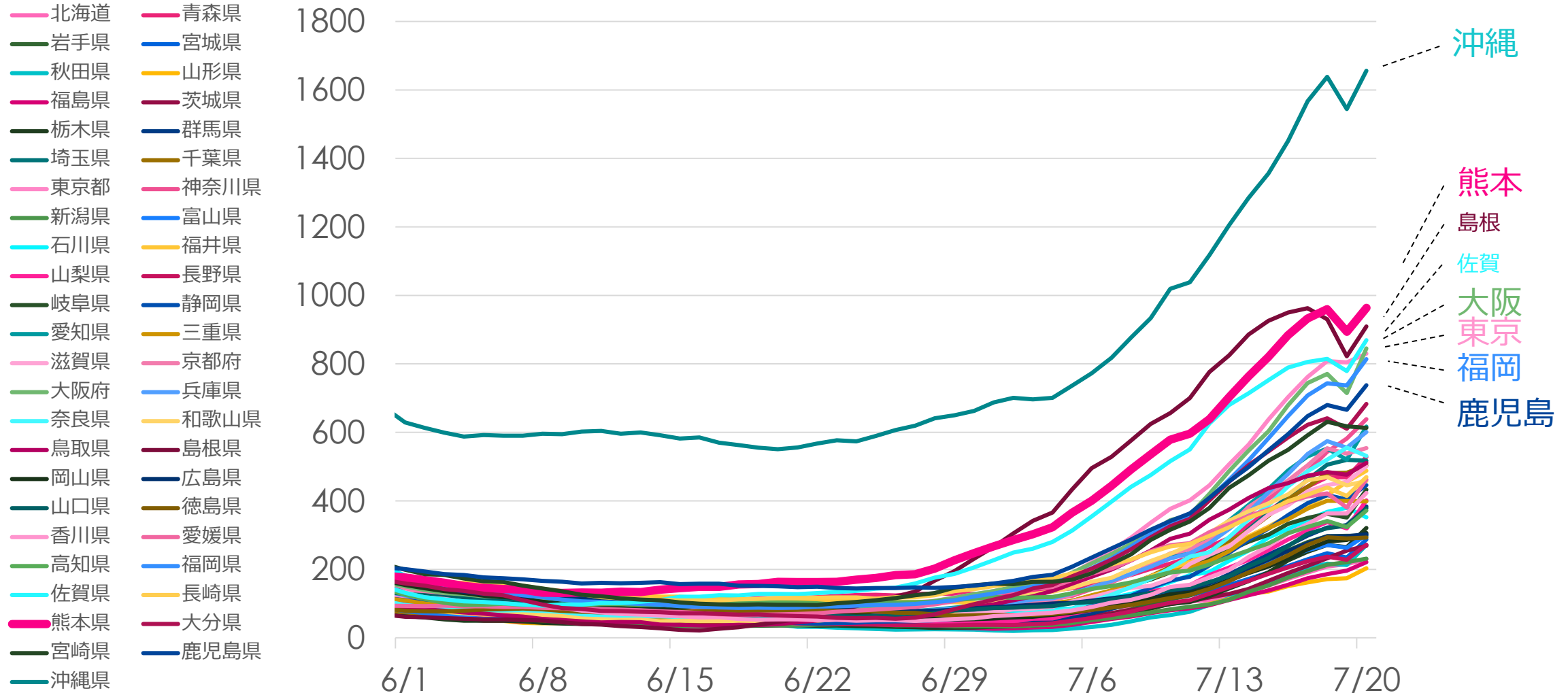
新規感染者数



感染が急激に拡大。

全国の感染状況

全国の感染者数推移(人口あたり週感染者数)



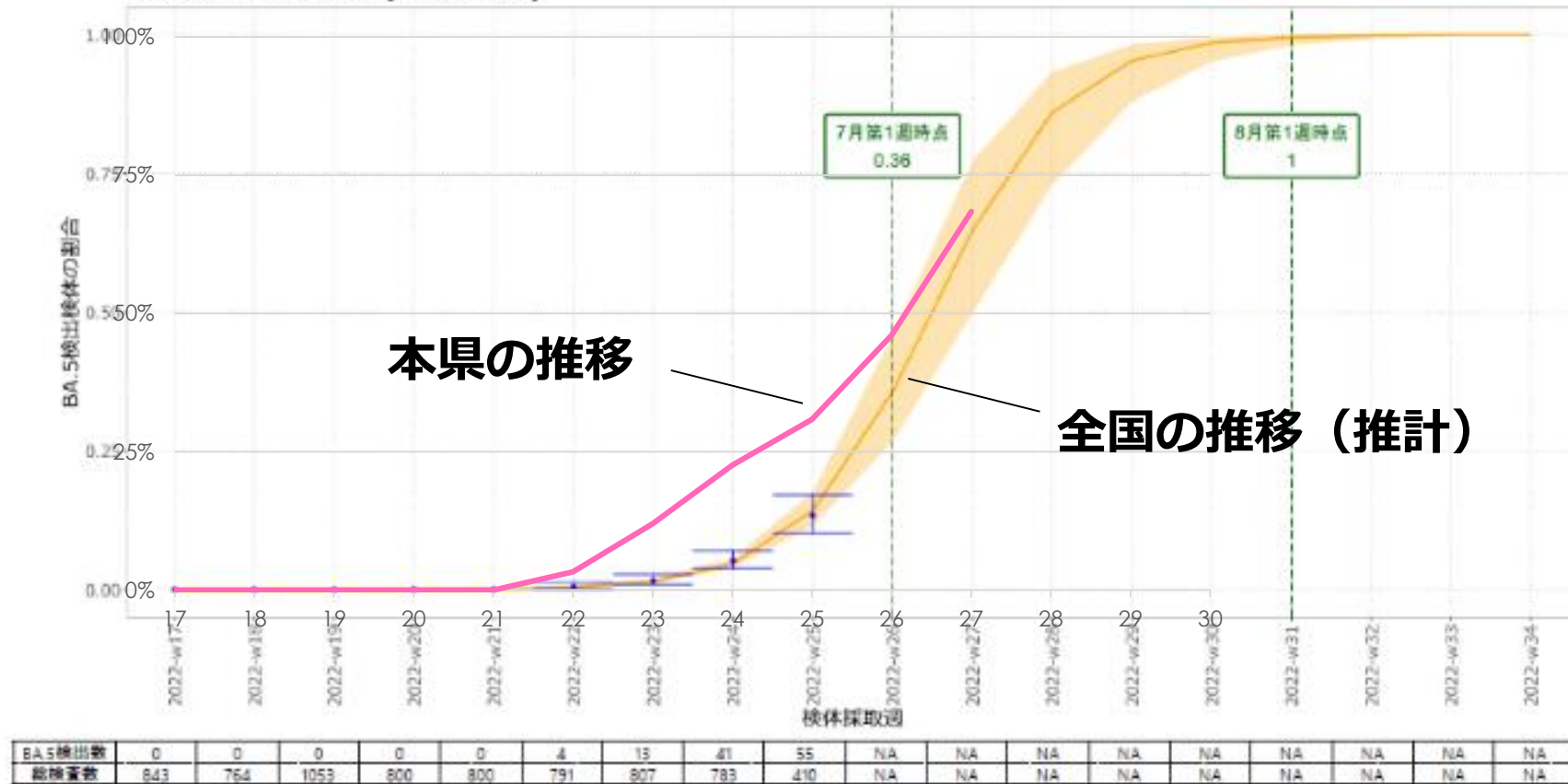
本県のBA.5への置き換わりの状況

全国のBA.5検出割合の推移に本県のデータを重ねたもの

BA.5検出割合の推移（7月8日時点データ）



BA.5検出割合の推移(検体採取週)

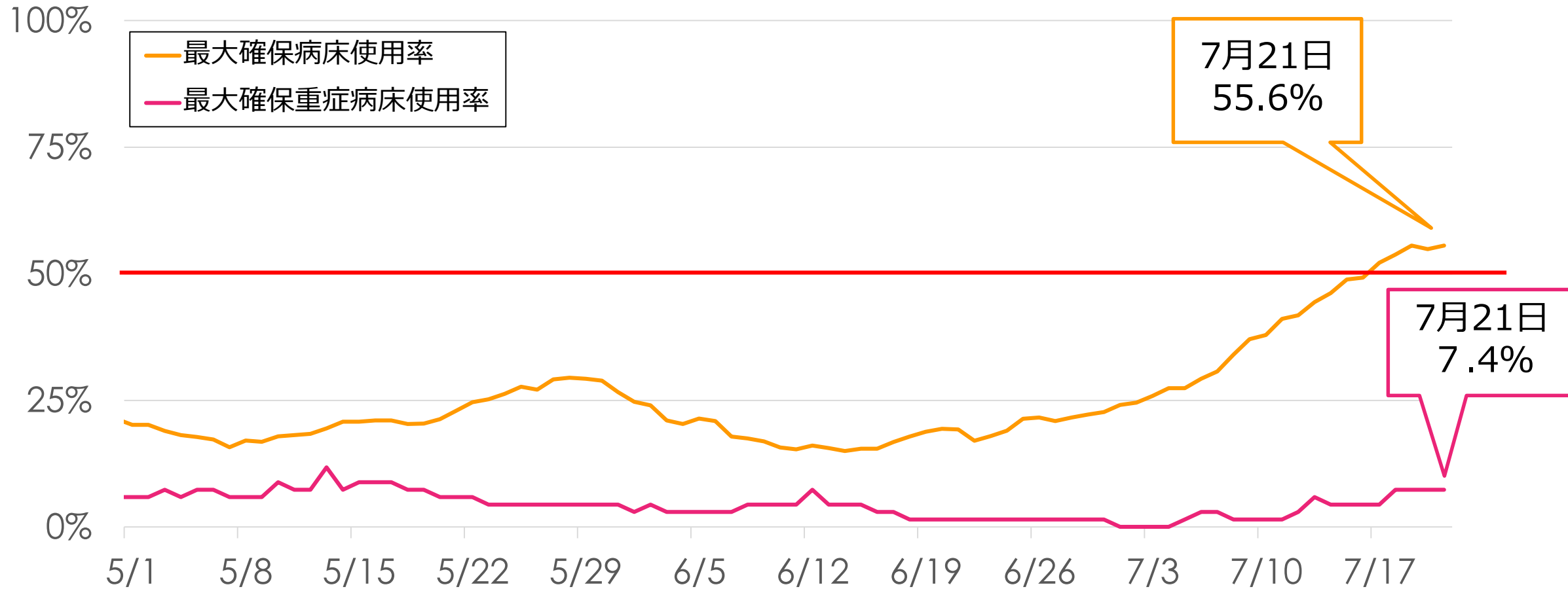


青点は検体採取週ごとのBA.5(下位系統含む)検出割合、青バーは95%信頼区間の上限と下限を表す。最終的にすべてのウイルスがBA.5に置き換わることを前提とし、置き換わりの推定を橙ライン、95%信頼区間を淡橙帯で示す。



74

県内の病床使用率推移



病床使用率は55%を超えており、大きな負荷がかかっている。

医療現場の状況を踏まえた今後の対応

- ・ 受入医療機関の医療従事者の感染も発生
- ・ 診療・検査医療機関も多くの方が受診

病床使用率上昇に加え、医療現場は厳しい状況

社会経済活動を継続し、医療提供体制を維持するため
県民・事業者の皆様に3つのお願い

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

学校が夏休みを迎え、家族で過ごす時間や
帰省・旅行で友人・高齢者と接する機会の増加



適切な換気やマスクの着用など
基本的な感染防止対策の再徹底を

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

感染者数が多い10代以下の児童生徒やその家族
夏休みは感染防止対策の徹底を

家庭

- ・ 基本的な感染対策の継続、体調不良が見られる場合には自宅で休養するなど対応を

学校行事・部活動

- ＜学校行事＞
- ・ 地域の感染状況を踏まえ、万全の感染防止対策を講じ対応を
- ＜部活動＞
- ・ 活動中及び活動前後での感染防止対策を徹底した上で対応を

放課後児童クラブ

- ・ 学校と連携した三密防止のための空き教室や体育館等の活用
- ・ 家庭での見守りが可能な場合はできるだけ家庭での対応を

お願い
①-3

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

感染リスクを下げる取組み

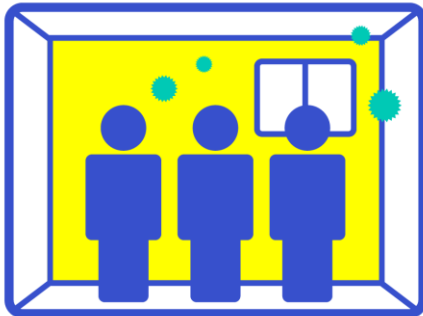
県民の皆様

「三つの密」のある場所に行くことはできるだけ控えて

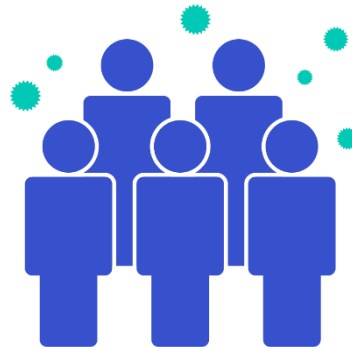
事業者の皆様

「三つの密」を発生させない取組みへの御協力を

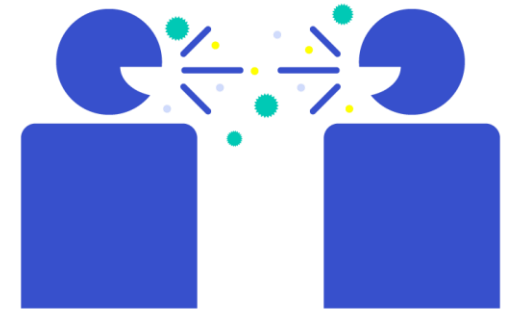
①密閉



②密集



③密接



お願い

①-4

感染防止対策の再徹底と感染リスク低減

人との接触機会を少なくする取組み

事業者の皆様

在宅勤務や時差出勤等の取組みへの御協力を

▶ 県庁ではテレワーク等で出勤者数 5 割削減に取り組む^(*)

* 保健所業務や災害対応、窓口業務などに従事する職員を除く

お願い

②

ワクチン接種

3回目接種

特に12歳～40代の若い世代の皆様は
大切な方を守るためにも接種を

4回目接種

対象となる方は早めの接種を



県外の家族、親戚、友人に、
帰省前のワクチン接種や検査の働きかけを

医療機関の適正な受診

平日の昼間の診療時間内に受診をするなど
医療機関の適正な受診に御協力を

夜間に救急外来の受診や救急車を呼ぶか迷う場合
看護師が相談に応じる電話窓口にて御相談を

子ども医療電話相談事業

8 0 0 0

夜間安心医療電話相談事業

7 4 0 0

医療提供体制の確保に向けて

熊本県、熊本市、県医師会、県・市合同専門家会議
四者連名で医療機関の皆様へ協力を依頼

- ①入院病床の更なる確保等
- ②診療・検査医療機関としての診療への協力等
- ③子どもの発熱外来としての診療の協力等
- ④往診、オンライン・電話診療等の強化

県民・事業者の皆様へのお願い

①感染防止対策の再徹底と感染リスクの低減

②御自身や大切な方を守るためのワクチン接種

③医療機関の適正な受診